

3班 エリザベス2世



彼女は1926年04月21日、ロンドンで生まれ、昨年9月に亡くなりました。

イギリス王室史上最長70年間英国君主として在位していました。

彼女の公務やウエディングの衣装をイメージしてデザインしました。

③-1



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：綿サテン、オーガンジー

◇制作について

他とは違う、少し変わったスカートでありつつ、エリザベス2世らしさを想像できる色を使った女性らしい個性的なデザインにした。段のあるデザインにして、オーガンジーのふんわり感をうまく印象付けられるようにした。

普段のファッションからカラーものが多いエリザベス2世だったので、水色とピンク色という正反対の二色を使用した。タイダイ染めで染色したので、二色が混ざったところは紫色になっているのが魅力です。上から覆ったオーガンジーはあえて白色にして、女性を引き立たせる柔らかさをプラスした。

③-2



◆担当アイテム：帽子

◆使用素材：生機

◇制作について

エリザベス二世がよく身に着けている帽子をもとにデザインした。普段着ているドレスのプリントに合わせてお花をつけ、エリザベス二世らしい明るいブルーの色味で高級感ある感じで作りました。

エリザベス2世は王室のファッションリーダーで、カラフルな洋服を着こなし、その中でも一番好きなブルーの色で作った。その中でも柔らかい雰囲気、エリザベス2世にぴったりのティファニーブルーを使用しました。

③ - 3



◆担当アイテム：ベール

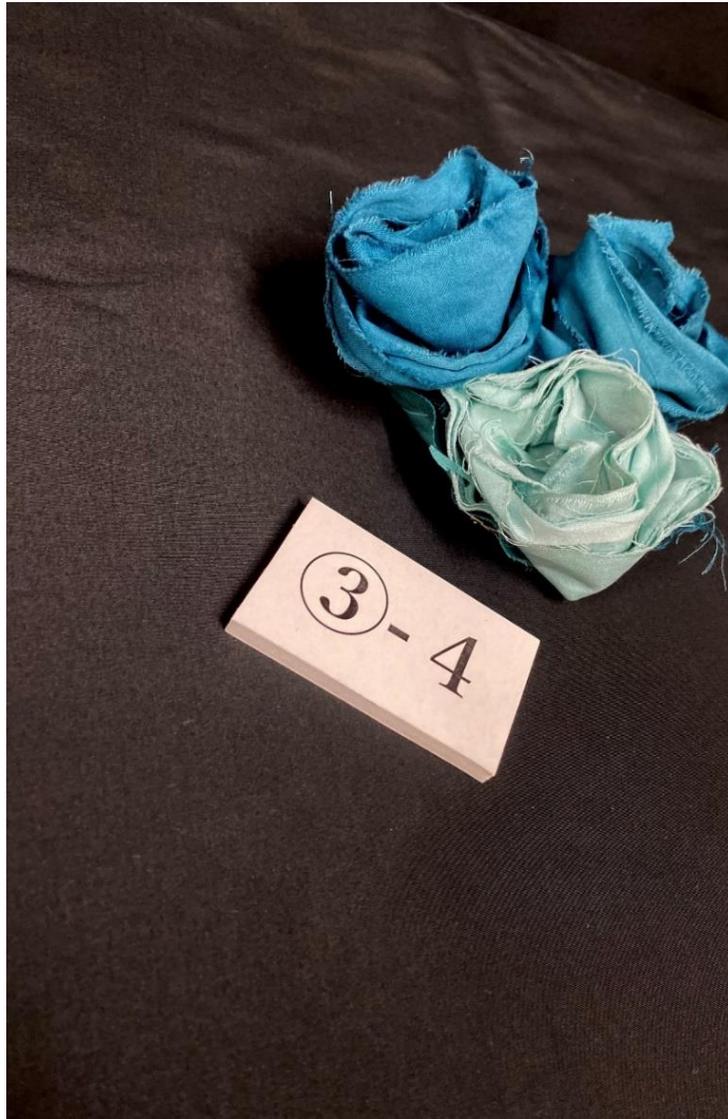
◆使用素材：ポリエステル、綿ポリエステル

◇制作について

デザインはチュールだけでは物足りないと思い、裾に手書きで書いて抜染した布をつけた。手書きのデザインは、雪の結晶などをモチーフにしベールらしく、かつかわいらしい仕上がりになるように工夫した。

エリザベス2世の結婚式をイメージしてデザインしましたが、色はピンクに統一したので他のトップスやスカートの色を引き立たせるために、かなり薄いピンクをイメージして色を決めた。

③-4



◆担当アイテム：コサージュ

◆使用素材：綿サテン

◇制作について

エメラルドグリーンをベースに、作品作りをした。理由としては、エリザベス2世は、いつも明るめの色のワンピースを着ているからです。その中でも、エメラルドグリーンの色をしたワンピースを着る事が多いため、エメラルドグリーンにした。色が派手な理由は、明るい色の服も好きだという事とご自身の身長が低い事もあって、国民が自分の事を見つけにくいだらうとのことで、いつも明るめの服を着ているので濃い色にした。

③ - 5



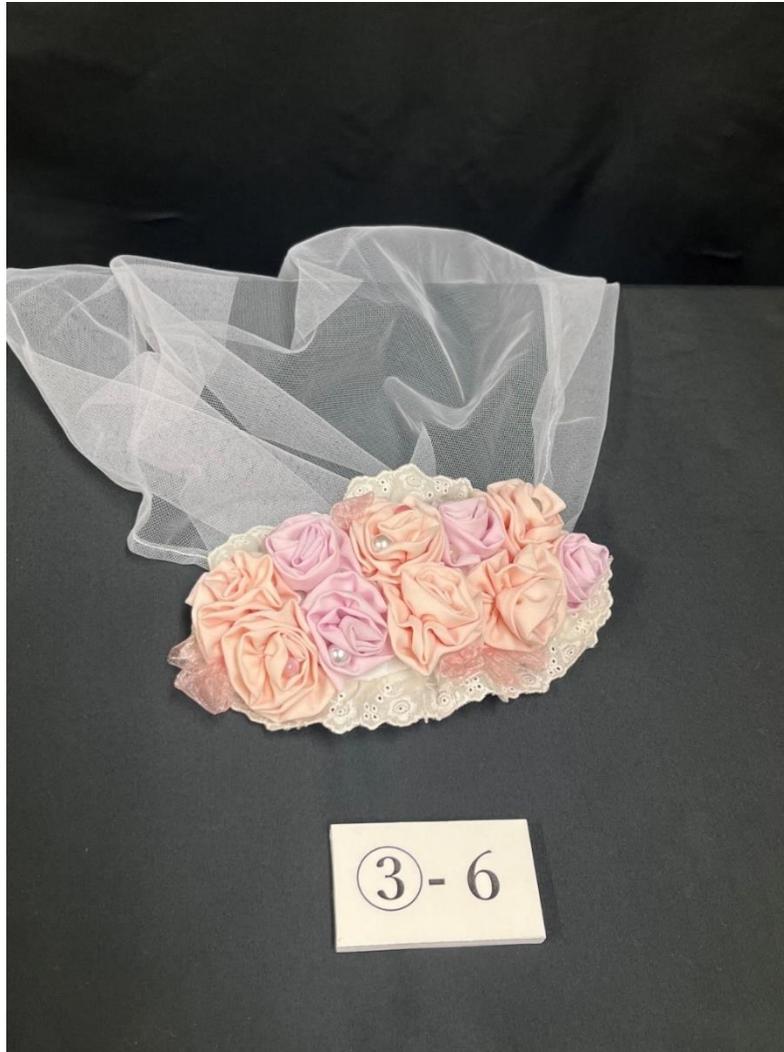
◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：トロピカル、キュプラ、ウールモスリン

◇制作について

インターネットで調べた時に、薄いピンクのドレスを着た写真や、濃いピンクのセットアップを着た写真などピンク色でもいろんな服を着たエリザベス2世を見て、出来る限り沢山のピンク色を出せるようにした。胸元のフリルには、薄いピンクと濃いピンク、そしてトップスはグラデーションにした。

③-6



◆担当アイテム：ティアラ

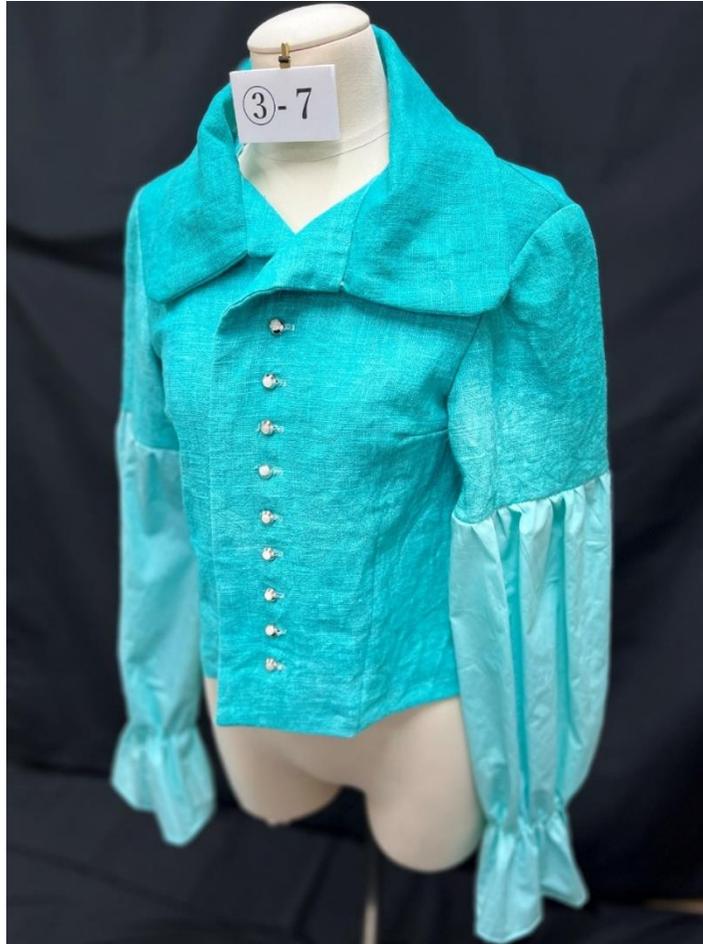
◆使用素材：ポリエステル

◇制作について

デザインはポリエステルの生地で高級感あるティアラを作りたいかったので、薔薇と薔薇の間隙が空かないようにぎっしりさせる様にたくさん作り、所々にパールとキラキラのビーズを縫いつけた。フェルトとフェルトの間には、レース生地を縫いつけたのもこだわりです。

色はエリザベス女王というテーマの中でもウエディングだったので、白や淡いピンク、淡いパープルを基調としたものにした。かわいいと思った自分のトートバッグの色を参考に仕上げました。

③-7



◆担当アイテム：ジャケット

◆使用素材：麻、綿フライス

◇制作について

彼女の持つ気品や朗らかな人柄を服として表現する方法を考え、鮮やかなターコイズからやわらかい色に変化するグラデーションにした。

ジャケットは、エリザベス2世が着用していたセットアップスタイルで気品を演出し、フレアパフを加えることで、柔らかな印象にした。

鮮やかなターコイズブルーに仕上げるため、使用するブルーはターキスブルーという柔らかな青にした。そこに少しずつ黄色を加え、青と緑の間にあるティファニーブルーのような色を目指した。入れすぎると緑になり、不足するとただの青色になってしまうため、塩梅を考えるのに苦労しました。

③-8



◆担当アイテム：パンツ

◆使用素材：オックスフォード

◇制作について

パンツは、実際に着用していたようなセットアップになるようにストレートパンツにした。また、ベルトの部分を大きくすることでハイウエストにしセンターにプリーツをいれることで現代風になるようにデザインしました。

エリザベス 2 世は普段から鮮やかな色を身にまとっているイメージがとても大きかったのですが、その中でもよく着用しているターコイズは癒しと愛と保護、お守りや魔除けとしても用いられていることから、私たちの班はターコイズに決めました。